

事業所名

放課後等デイサービスきぼう

支援プログラム

作成日令和7年3月1日

法人（事業所）理念		きぼうでは、「子供の笑顔を育てたい」という思いがあります。「楽しく」「明るく」そして「学ぶ」という時間を一緒に過ごし、沢山の経験を積むことで社会性を養っていくサポートを行います。	
支援方針		一人ひとりの特性に合わせた療育を行い、のびのびと過ごせる環境を一緒に作っていきます。また、事業所以外での体験や経験をを取り入れ、コミュニケーション力を伸ばしていきます。	
営業時間		平日 9時半～18時半 土、祝、長期休暇 9時～18時	送迎実施の有無 送迎あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	・毎日の健康管理（手洗い、検温等）と必要な対応を行います。また、食事や排泄の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう、時間での誘導や声掛けを行います。また、おやつ作りや昼食作りを通して食育を行います。	
	運動・感覚	・エアロバイクやバランスボール、体幹運動を通して体力をつけるサポートを行います。また、だるまさんが転んだや鬼ごっこ等を通して集団遊びでのルールを学んでいきます。	
	認知・鼓動	・絵カードや視覚的な支援（スケジュール表示）や知育時計、タイマー等を使用した支援を行い、一日の流れを伝えていきます。また、ピアノや打楽器を使用し、聴覚を活用し、発達を促します。	
	言語・コミュニケーション	・個別のプリント学習により、平仮名、カタカナ、漢字の読み書き能力やお金の概念、計算等の能力を発揮できるように支援していきます。また、朝の会や帰りの会の司会を行う事で声の大きさや伝える力を養います。	
	人間関係・社会性	・集団での活動を通して、ルールや順番を守りながら、他者と適切な関係を気づけるように学んでもらいます。また、事業所以外での活動を多く取り入れ、ルールやマナーに関する知識を養っていきます。	
家族支援		・定期面談を行い。連携を取りながら、その後の支援に役立てます。 ・送迎時や電話、メール等で困りごとの相談に応じます。 ・関係者、関係機関との連携による支援体制を構築します。	
移行支援		・学校や医療、福祉施設との情報交換や担当者会議を行い、包括的な支援を行えるよう環境作りを行います。また、地域で行われているイベント等に参加し、同年代の子供達との仲間作り等の支援を行います。	
地域支援・地域連携		・イベントへの参加や公共施設（公園、体育館等）を活用して、地域との交流する機会を提供します。また、学校、福祉サービス等と連絡を取ったり、連携会議等を行って情報共有をしていきます。	
職員の質の向上		・外部研修を行い、子供の特性に応じた対応や、虐待防止、感染症、防災、事故防止等に関する知識を高めます。	
主な行事等		・お買い物学習、制作活動、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、バレンタイン、ホワイトデー、おやつ作り、調理活動、バラスポーツ教室、ミニコンサート、バスでの外出活動、映画鑑賞、カラオケ、ボーリング等の外出活動	